

# 産業消防常任委員会会議記録

日 時 令和3年12月17日（金曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時18分 散会

## 付託事件

議案第119号，議案第120号，議案第130号，議案第131号中第2表債務負担行為補正中産業消防委員会所管分，令和3年陳情第6号

## 1 本日の会議に付した事件

### (1) 議案審査

- ① 議案第119号 水戸地方農業共済事務組合の解散について
- ② 議案第120号 水戸地方農業共済事務組合の解散に伴う財産処分について
- ③ 議案第130号 (仮称) 水戸芸術館東地区駐車場建設工事請負契約の締結について
- ④ 議案第131号 令和3年度水戸市一般会計補正予算(第7号)中第2表債務負担行為補正中産業消防委員会所管分

### (2) 陳情審査

- ① 令和3年陳情第6号 コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情

## 2 出席委員(7名)

委員長	飯田正美君	副委員長	後藤通子君
委員	小泉康二君	委員	渡辺政明君
委員	内藤丈男君	委員	五十嵐博君
委員	安藏栄君		

## 3 欠席委員(なし)

## 4 委員外議員出席者(なし)

## 5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	田尻充君		
産業経済部長	鈴木吉昭君	産業経済部参事	川崎幹男君
産業経済部参事兼商工課長	長谷川昌人君	産業経済部技監兼農政課長	深澤和広君
観光課長	小林一仁君	農業環境整備課長	三村隆君
農産振興課長	後藤俊之君	公設地方卸売市場長	宮田正一君

消 防 局 長	小 泉 直 紀 君	消 防 次 長	大 内 康 弘 君
消 防 局 参 事	箕 輪 重 美 君	消 防 局 参 事 兼 火 災 予 防 課 長	石 田 宏 一 君
北 消 防 署 長	青 木 剛 君	南 消 防 署 長	勝 村 俊 則 君
消 防 総 務 課 長	猿 田 純 夫 君	消 防 救 助 課 長	大 信 成 人 君
救 急 課 長	栗 原 政 人 君		
農 業 委 員 会 事 務 局 長	横 山 英 雄 君	農 業 委 員 会 事 務 局 次 長	吉 川 正 浩 君

6 事務局職員出席者

書 記	大 内 し お り 君	書 記	島 田 祐 輔 君
-----	-------------	-----	-----------

午前10時 0分 開議

○飯田委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会いたします。

それでは、これより議事に入ります。

本日の日程は、議案第119号ほか3件、それに陳情1件であります。

お諮りします。この際、当委員会に付託となっております議案第119号ほか3件を一括議題としたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、一括議題とします。

それでは、付託議案については一通りの質疑を行いましたので、これより各議案について、御意見を伺いながら採決に入ってまいりたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

それでは、これより御意見を伺いながら採決に入ります。

採決の方法は、挙手によりお願いします。

初めに、議案第119号 水戸地方農業共済事務組合の解散についてでございますが、議案第120号 水戸地方農業共済事務組合の解散に伴う財産処分についても関連がございますので、質疑と同様に、これらの議案について、一括して御意見を伺った後、一括して採決を行いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのように進めさせていただきます。

それでは、議案第119号及び議案第120号について、御意見等がございましたら、お願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 ないようですので、議案第119号及び議案第120号について、一括採決します。

議案第119号及び議案第120号について、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○飯田委員長 総員挙手であります。

よって、議案第119号及び議案第120号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第130号 (仮称) 水戸芸術館東地区駐車場建設工事請負契約の締結について、御意見等がございましたら、お願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 ないようですので、議案第130号について、採決します。

議案第130号について、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○飯田委員長 総員挙手であります。

よって、議案第130号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第131号 令和3年度水戸市一般会計補正予算（第7号）中第2表債務負担行為補正中産業消防委員会所管分について、御意見等がございましたら、お願いします。

渡辺委員。

○渡辺委員 議案第131号、桜まつりの債務負担行為だったと思います。

昨日ちょっと意見を述べられなかったのですが、桜まつりについて、私のほうで意見を述べさせていただきます。

今回300万円ですか、これ債務負担行為の予算が出ているんですけども、昨日の話ですと、千波湖のライトアップに265万円、あとは観光協会のほうに桜まつりの補助金として35万円が出ているというようなお話でございました。

御案内のように水戸市の場合ですね、花をめぐる人たち、心の醸成というようなことで、梅、桜、そしてアジサイ、萩と、四季折々の花を一つのテーマとして観光行政と結びつけながら、水戸市民の花をめぐる心を豊かにしているということで、私は大変大事な事業の一つではないのかなというふうに感じております。

桜まつりの件で、ちょっと意見として述べておきたいのは、今回、観光協会のほうに35万円出すわけなんだけれども、恐らくボンネットバスがそういうところを回るのかなと思っております。1つ忘れられているのかなと思うのは、那珂川の水府橋にある黄門さんの漫遊さくら堤が、実はできてから、かれこれ約十四、五年経ってきております。

これの話をちょっとさせていただくと、岡田市長さんの時代に地元が水害に遭いましたね。昭和62年、平成10年ですか、その水害からこういうふうになり直ったよと、整備が完成しましたよという記念、メモリアルとして、やはり水戸になじみのあるものを何か堤防に造ろうというようなことで、もちろん堤防には勝手に植えられませんから、きちんとした水害対策の堤防を造っていただいて、そこに桜を植樹したと。

全国のさくら名所100選と言われているところの自治体が管理しているところだけを抽出して、水戸の偕楽園の烈公梅の苗木3本と、その100選のうち協力してもいいよという自治体の管理している桜苗木3本を交換したんですね。その苗木は、みんな親指ぐらいの苗木でした。それを頂いて、植樹するのに一番いいのが冬の2月ぐらいというようなことで、農業技術活用センターでそれを養生していただいていて、一番いいときに、2月か3月だったと思いますが、植樹をしたわけでございます。これはただ単にソメイヨシノを植えて、めぐるんじゃなくて、水戸らしい一つの個性を発信するというようなことで、北は北海道の根室の清隆寺のチシマザクラから、また、北海道だと松前城の桜、また、青森に渡りますと、弘前の石割桜とかですね、ずっと来て、真ん中に黄門さん、茨城町の桜が植わっております。そして、どんどん南に向かっていきますと、代表的なものでいうと、荘川桜、これは黒部沿いに流れている川の荘川桜とか、もちろん小諸の桜も入っていますし、和歌山の紀三井寺のしだれ桜が入っています。吉野の山桜、そしてまた、錦帯橋がある吉香公園の桜とか、四国もひょうたん桜が入っていますし、長崎の大村神社の桜、そして、一番南が九州の伊佐市大口の忠元公園の桜というのがあるかと思います。

桜をめぐるながら全国を漫遊できるという趣旨で植えて、やっこここのところ、桜らしく全てが咲くようになりまして。厚岸の桜だと5月末ですよ、桜が満開になるのは。水戸に植えたら、全てが南も北も一緒に咲いています。

ですから、この桜まつりの中に今後、これをどんどん組み込んでいながら、さらにPRに使っていただければ、この桜も喜ぶし、また、苗木を頂いたところに対しての恩に報いられるのかなと思っております。

今までは、実はこれの管理は地元の地区のほうと、あと、スポーツ振興協会がやっていたんですけども、堤防に桜を植えると、水上げがよすぎて、育ちが悪いですよ。夏場なども大変な苦勞をしながら桜を育ててきたと、いよいよこれ大きくなってきて、地元の人じゃ、ちょっと無理だというようなことで、今年から公園協会さんが維持管理のほうを担当するというふうになっております。ぜひ、今後これを水戸市の桜まつりの中の目玉とは言いませんけれども、全国の桜を見ながら、漫遊してほしいというようなことで、PRの中に組み込んでいただければなというふうに思っております。

ただ、桜を見るというだけじゃなくて、それを通して北のほうでも同じように桜をめぐる人がいるんだと、南のほうでも大事にしている人がいるんだというようなことで、日本人らしい桜を大事にしていきたいと思っております。

桜というのは、先ほど四季折々の萩、アジサイなどと言いましたが、この桜の季節というのは人の出会いと別れの季節であって、日本人らしい習慣と風習を本当に醸し出しておりますし、入学式にやはり桜が咲いているということはいいことですね。そういう意味では、ぜひこの水戸市の行政の理念の一つとして大事にこの事業を展開していただきたいということを意見として述べておきます。

○飯田委員長 ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 ないようですので、議案第131号について、採決します。

議案第131号中第2表債務負担行為補正中産業消防委員会所管分について、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○飯田委員長 総員挙手であります。

よって、議案第131号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当委員会に付託されました議案第119号ほか3件についての審査は全て終了しました。

なお、この際、本会議における委員会報告書について、お諮りします。委員会報告書の作成については、正副委員長に御一任願いたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

次に、陳情審査を行います。

さきの本会議において、当委員会に付託されました陳情は1件であります。

令和3年陳情第6号 コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情を議題とします。

本陳情につきましては、その写しをお手元に配付してございますので、初めに、本陳情の内容につきまして、事務局より朗読させます。

なお、先例・申し合わせにより陳情の記載事項のうち個人が特定できる情報については、朗読しない取扱いとなっておりますので、あらかじめ御承知おき願います。

○事務局 朗読させていただきます。

コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情。

2021年11月24日。

水戸市会議長，須田浩和殿。

陳情の趣旨。

新型コロナウイルスの感染拡大による需要の減少で2020年産米の過大な流通在庫が発生しました。

しかし、政府の打ち出した36万トンの上乗せ減反をほぼ達成したにもかかわらず、2021年産米の市場価格は暴落しました。

コロナ禍の需要減少による過剰在庫分は、国が責任を持って市場隔離すべきであり、その責任を生産者、流通業者に押しつけることは許されません。政府による緊急買入れなど特別な隔離対策が絶対に必要です。

政府は市場隔離と同等の効果を持つ対策として、米穀周年供給・需要拡大支援事業の20年産米37万トンの中から15万トンを特別枠として支援するとしています。

しかし、仮に15万トンの販売が22年11月以降に先送りされたとしても、古古米として安い主食用米が市場に出回ることになります。

同時に、国内需給には必要がないミニマムアクセス輸入米は、毎年77万トンも輸入されています。国内消費量はミニマムアクセス米輸入開始以来の26年間で4分の3に減少したにもかかわらず、一切見直されていません。せめて、バター・脱脂粉乳並みに不要なミニマムアクセス米の輸入数量を調整するなど、国内産米を優先することが必要です。

全国各地で取り組まれている食料支援には、収入減で1日1食に切り詰めるなど、食べたくても食べられない方が多数訪れ、米をはじめとする食料配布が歓迎されています。買い入れた米を政府の責任で困窮する国民に提供することが、今こそ求められています。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態の中で、農業者の経営と地域経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が求められます。

以上の趣旨から、下記事項についての意見書を政府関係機関に提出することを求めます。

陳情事項。

1、コロナ禍の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買入れ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。

2、政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食料支援で活用すること。

3、国内消費に必要な外国産米（ミニマムアクセス米）の輸入を中止するか、少なくとも当面、国産米の需給状況に応じた輸入数量調整を実施すること。

以上です。

○飯田委員長 それでは、内容につきまして、御意見等がございましたら、発言願います。

安藏委員。

○安藏委員 コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情、本当にタイムリーな陳情だと思いますし、議会のほうでも数名の方からこの内容についての質問があったところでございます。

私はこの陳情を見まして、ちょっともう少し精査する必要があるんじゃないか、また、我々ももう少し勉強する必要があるんじゃないかということで、ぜひ継続審査にしてはいかがかという意見を申し上げたいと思います。

○飯田委員長 ほかにございませんか。

それでは、本陳情の取扱いはいかがいたしましょうか。

〔「継続審査」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 それでは、お諮りします。ただいまの令和3年陳情第6号につきましては、継続審査とすることはいかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、継続審査といたします。

本陳情につきましては、当委員会から議長に対しまして、継続審査の申出をしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

以上で、陳情審査を終わります。

次に、閉会中所管事務調査についてを議題とします。

本件については、お手元に配付しました閉会中所管事務調査一覧表のとおり、当委員会から議長に対しまして申出をしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

この際、委員の皆様にお諮りします。さきの委員会で安藏委員より御提案のありました関連団体等との意見を聞く会につきまして、今後の状況を見ながら年明け以降に開催してまいりたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

なお、日程等の詳細につきましては、正副委員長に御一任願いたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

日程等が決まり次第、御報告してまいりますので、よろしくお願いいたします。

次に、来年の委員会について、お知らせします。

来年の委員会は、明年1月7日金曜日、午後1時30分より開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の産業消防委員会を散会します。

御苦労さまでした。

午前10時18分 散会